

株 主 メ モ

決 算 期	3月31日
定 時 株 主 総 会	6月下旬
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
利益配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
1 単 元 の 株 式 数	100株
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞 決算公告に代えて、貸借対照表および損益計算書の開示は、当社ホームページ (http://www.tachibana.co.jp/)に掲載しております。
名 義 書 換 代 理 人	三菱信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部
同 連 絡 先	〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120 - 707 - 696 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	三菱信託銀行株式会社全国各支店
買 取 請 求 お よ び 買 増 請 求	名義書換代理人事務取扱場所および取次所にて受付けております。ただし、株券保管振替制度をご利用されている場合は、お取引の証券会社にお申し出ください。また、買増請求は、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ12営業日前から当該日までの期間はお取扱いができませんので、ご注意ください。

第 75 期 事 業 報 告 書

平成15年4月1日～平成16年3月31日



TACHIBANA ELETECH

株式会社 立花エレテック



株式会社 立花エレテック

TACHIBANA ELETECH



古紙配合率100%再生紙を使用しています



地球環境に配慮した大豆油墨を使用しています

株主の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社第75期（平成15年4月1日から平成16年3月31日まで）の営業の概況と決算の状況につきましてご報告申し上げます。

平成16年6月

取締役社長 渡 邊 武 雄

当期におけるわが国の経済は、中国の急成長や年央からのIT産業の急回復により世界経済が回復するなかで、輸出や生産が穏やかに増加するとともに、企業収益の改善や株価の回復を背景に先行きの明るさがみられましたが、デフレ経済は依然として継続しており、公共投資も低調に推移するなか、雇用情勢は厳しく個人消費の低迷など、厳しい経済環境で推移いたしました。

当社の関連する業界におきましては、自動車やデジタル情報家電分野の好調を受け、半導体、液晶関連などで回復の兆しが見られましたが、製造業全般にわたる生産は本格的な回復にいたらず、設備投資にも企業間格差がみられるなど経営を取り巻く環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような情勢のなかで、当社は、経営面では、経営責任の明確化及び経営の機動性を高めるため取締役の任期を一年に短縮し、併せて、執行役員制度の導入を実施するなど更なる経営基盤の整備を推進するとともに、昨年4月には物流機能の再構築を目指した物流管理会社並びに子会社の経営効率化を推進する子会社管理会社を設立いたしました。また、営業面では、既存商品のみならず各事業分野の核とすべき技術力を生かした新商品の拡販や株式会社日立製作所と三菱電機株式会社の半導体事業統合会社であります株式会社ルネサステクノロジーの発足に伴う新たな半導体の事業展開に注力するとともに、急回復を遂げたIT関連分野に積極的に取り組んでまいりました。加えて、お客様に提供する商品、技術の品質を保証してお客様の信頼にお応えすることが技術商社としての当社の使命であるとの認識に立ち、品質管理と顧客満足度の向上を主眼においた国際規格であります「品質マネジメントシステムISO9001」の認証を取得いたしました。一方、財務面では、キャッシュ・フロー重視の観点から、在庫の適正化を促進するとともに引き続き債権リスク管理の徹底や販売管理費の抑制などあらゆる面での効率化を追求し、経営全般にわたる合理化に努め一層の財務体質の強化に鋭意注力してまいりました。その結果、売上高は1,732億76百万円（前期比17.2%増）と過去最高を記録いたしました。経常利益は27億66百万円（前期比21.9%増）、当期純利益は15億79百万円（前期比67.8%増）となりました。

なお、当社は、平成16年3月4日より東京証券取引所市場第二部に上場いたしました。これを機に東京証券取引所並びに大阪証券取引所の上場企業としての社会的使命と責任を自覚し、社業の一層の発展に精励いたす所存でございます。

売上の概況は次のとおりであります。

【電気機器】売上高：171億2百万円（前期比 104.2%）

回転機器は、機械セットメーカーを中心に標準・特殊モートルをはじめ全般にわたり好調に推移いたしました。静止機器は、制御盤メーカー向けにノーヒューズ遮断器、電磁開閉器が順調に推移するとともに省エネ関連機器の遮断器や電力計測ユニット、超高効率トランスが伸びいたしました。その結果、分野全体としては前期比4.2%の増加となりました。

【電子・情報機器】売上高：889億63百万円（前期比 117.2%）

FA機器は、好調なデジタル情報家電や自動車、食品メーカーの設備投資の広がりにより、サーボ、シーケンサ、インバータ、表示器など主力機種全般にわたり伸びいたしました。なかでも、高機能シーケンサやシステム制御用リモート入出力装置が大きく伸びいたしました。情報機器関連の映像分野は、医療機関向けに映像表示装置の受注が順調に推移し売上に貢献いたしました。また、通信機器分野は、カメラ付携帯電話の買い替え需要が旺盛なことから、携帯電話の委託生産が堅調に推移するとともに、中国向けPHS基地局の受注も順調に推移いたしました。その結果、分野全体としては前期比17.2%の増加となりました。

【半導体デバイス】売上高：499億63百万円（前期比 129.1%）

半導体は、デジタル情報家電製品の進展に伴いDVD、DSCなど向けにマイコンが順調に推移するとともに、携帯電話の高機能化による世代交代が旺盛なことから、携帯電話向けのフラッシュメモリーやカメラモジュールのASICが大幅に増加いたしました。また、エアコン向け電力用半導体のパワー素子やハイブリッドICも好調に推移いたしました。電子デバイスは、プロジェクター用プリント基板や光源ランプが大幅に伸びいたしました。その結果、分野全体としては前期比29.1%の大幅な増加となりました。

【産業機械】売上高：48億89百万円（前期比 106.6%）

産業機械は、IT関連分野の需要が大きく回復したことから、携帯電話向け液晶製造装置やDVD、PDP向けフラットパネルディスプレイ製造装置の設備投資が活発になりワイヤカット放電加工機が順調に推移するとともに、中国向け建機や船舶の建造用にレーザー加工機が順調に推移いたしました。その結果、前期比6.6%の増加となりました。

【設備機器その他】売上高：123億57百万円（前期比 100.4%）

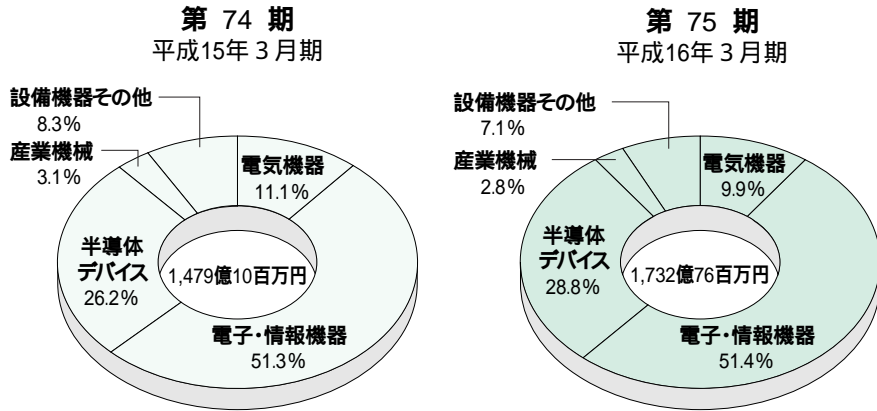
建設関連では、設備投資の回復も弱く長引く建設不況のもとで、空調機器や低温機器が減少いたしました。オール電化製品の電気温水器や床暖房などが順調に推移するとともに、関西圏における大型建設プロジェクト向けのエレベーターが売上に貢献いたしました。貿易関係は、エレクトロニクス関連製品として、台湾向けにチップコンデンサー用のニッケルペーストや台湾・香港向けにキャリアテープなどの化成品が順調に推移するとともに、船用バルブや車輛用内装金具なども順調に推移し売上に貢献いたしました。その結果、分野全体としては前期比0.4%の増加となりました。

今後の見通しといたしましては、企業収益は改善の動きが広がっており、自動車やIT・電機関連産業などが牽引する形で民間設備投資の緩やかな増加が続き、雇用や所得環境も持ち直しに向かうものと思われませんが、長引くデフレ経済や為替動向など、経済情勢の先行き不透明感は払拭されず、経営環境は楽観を許さない状況が予測されます。

当社といたしましては、引き続き好調なデジタル情報家電を中心としたIT産業全般への積極的な販売促進を図るとともに、海外事業の強化を図るべく、国内メーカーの中国への生産移管を背景に、日系企業を中心とした中国進出の顧客開拓に注力し、EMS（電子部品受託製造サービス）事業の一層の拡大に向けて注力してまいります。また、技術商社として昨年8月に認証取得いたしました「品質マネジメントシステムISO 9001」を活用し、お客様の信頼に応えるべく品質管理と顧客満足度の向上に努めるとともに、更なる発展と安定した経営基盤の確立を目指し、FAシステム事業、半導体デバイス事業、情報通信事業、施設事業の4事業を柱に、なお一層、メーカーとの共同開発や製品のシステム販売の強化を図り、技術力をベースとした提案営業と新商品の取り組みを積極的に推進してまいります。

業界を取り巻く環境は依然厳しいものと思われませんが、業績の向上に邁進してまいります。

部門別売上高の状況



区 分	第74期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)		第75期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)		前期比
	売上高 百万円	構成比 %	売上高 百万円	構成比 %	
電 気 機 器	16,418	11.1	17,102	9.9	104.2
電 子 ・ 情 報 機 器	75,909	51.3	88,963	51.4	117.2
半 導 体 デ バ イ ス	38,689	26.2	49,963	28.8	129.1
産 業 機 械	4,589	3.1	4,889	2.8	106.6
設 備 機 器 そ の 他	12,304	8.3	12,357	7.1	100.4
合 計	147,910	100.0	173,276	100.0	117.2

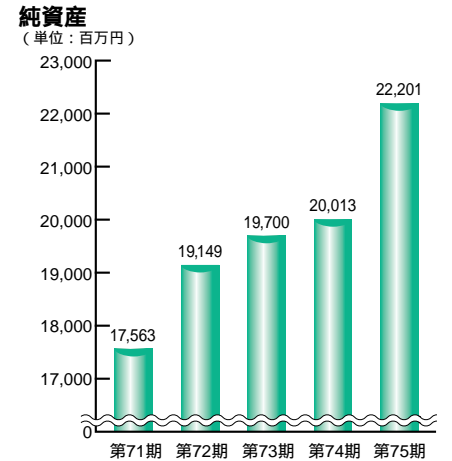
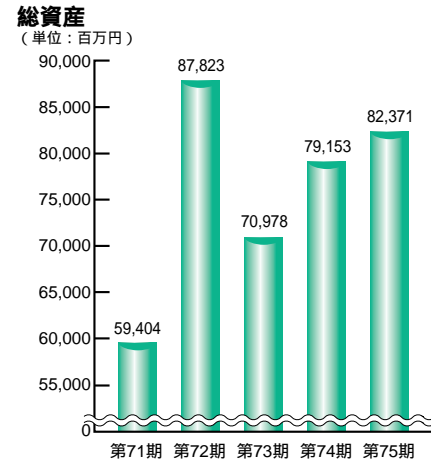
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業成績及び財産の状況の推移

区 分 \ 期 別	第71期 平成12年3月期	第72期 平成13年3月期	第73期 平成14年3月期	第74期 平成15年3月期	第75期 平成16年3月期 (当期)
売 上 高 (百万円)	105,110	146,756	151,393	147,910	173,276
経 常 利 益 (百万円)	866	3,614	2,820	2,269	2,766
当 期 純 利 益 (百万円)	410	1,513	912	940	1,579
総 資 産 (百万円)	59,404	87,823	70,978	79,153	82,371
純 資 産 (百万円)	17,563	19,149	19,700	20,013	22,201

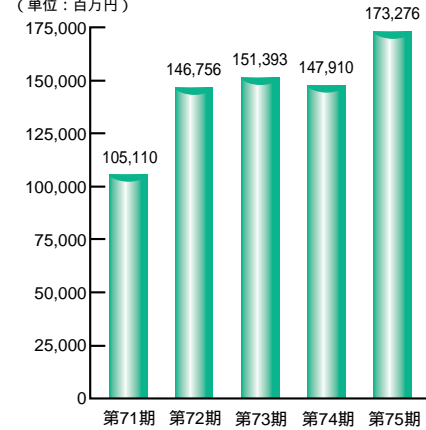
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

業績の推移



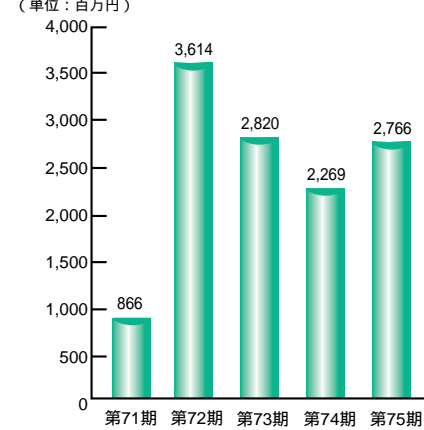
売上高

(単位：百万円)



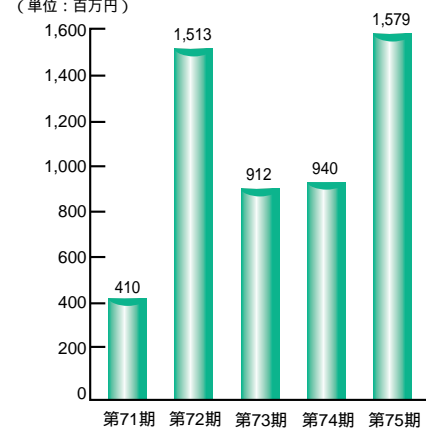
経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)

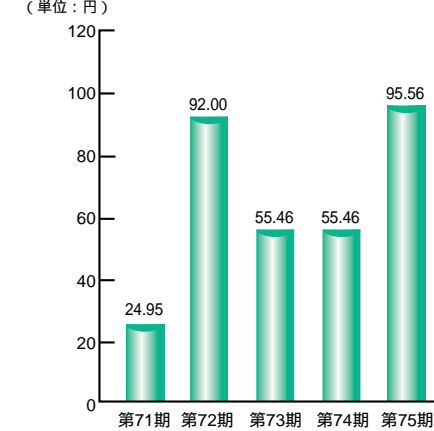


区分 \ 期別	第71期 平成12年3月期	第72期 平成13年3月期	第73期 平成14年3月期	第74期 平成15年3月期	第75期 平成16年3月期 (当期)
1株当たり当期純利益(円)	24.95	92.00	55.46	55.46	95.56
1株当たり株主資本(円)	1,067.49	1,163.90	1,197.93	1,240.08	1,372.27

(注) 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。

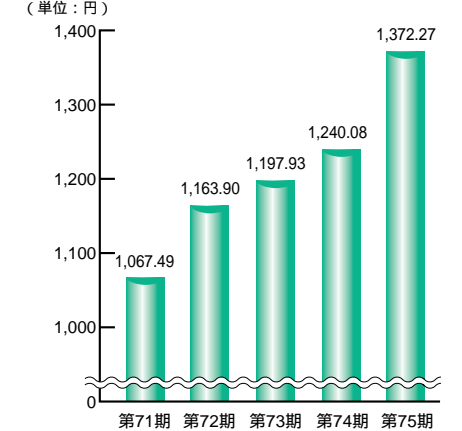
1株当たり当期純利益

(単位：円)



1株当たり株主資本

(単位：円)



貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 (平成16年3月31日現在)	前 期 (平成15年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	74,967,939	72,182,224
現金及び預金	10,481,585	8,871,140
受取手形	7,753,223	7,582,291
売掛金	46,859,811	48,793,944
商前渡金	7,322,605	4,847,310
前払費用	8,369	25,446
繰延税金資産	68,032	69,164
繰入金	462,727	342,904
未収消費税等	2,046,956	1,750,555
その他	167,963	167,963
貸倒引当金	131,626	77,503
	167,000	346,000
固定資産	7,403,502	6,971,397
有形固定資産	3,075,038	3,243,532
建物	2,507,009	2,674,315
構築物	27,286	12,923
車輜運搬具	2,557	3,814
器具備品	91,069	105,363
土地	447,115	447,115
無形固定資産	332,408	319,347
商標	5,318	
ソフトウェア	324,089	297,755
電話加入権		21,591
その他	3,000	
投資その他の資産	3,996,056	3,408,517
投資有価証券	3,421,638	2,265,314
会社株	121,352	101,352
出資	340	340
長期貸付金	34,120	50,503
破産更生債権その他これらに準ずる債権	47,770	215,654
長期前払費用	20,243	13,314
繰延税金資産		536,287
差入保証金	282,765	298,610
その他	201,753	374,147
貸倒引当金	133,928	447,008
資産合計	82,371,442	79,153,622

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科 目	当 期 (平成16年3月31日現在)	前 期 (平成15年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	58,471,810	57,279,046
支払手形	4,482,465	4,756,360
買掛金	47,832,727	47,341,887
短期借入金	2,600,000	2,210,000
1年以内返済予定の長期借入金	305,000	490,000
未払金	600,498	488,512
未払消費税等	27,909	
未払法人税等	996,237	407,006
未払費用	140,262	127,608
前受金	194,449	353,401
預り金	586,408	580,551
前受収益	15,129	16,204
賞与引当金	674,800	504,300
その他	15,921	3,212
固定負債	1,698,071	1,861,452
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	50,000	305,000
退職給付引当金	432,141	414,869
役員退職慰労引当金	134,493	141,582
繰延税金負債	81,436	
負債合計	60,169,882	59,140,498
(資本の部)		
資本金	4,226,993	4,226,993
資本剰余金	4,075,379	4,030,708
資本準備金	4,030,708	4,030,708
その他資本剰余金	44,670	
自己株式処分差益	44,670	
利益剰余金	13,315,795	11,965,617
利益準備金	349,656	349,656
任意積立金	10,800,000	9,800,000
別途積立金	10,800,000	9,800,000
当期未処分利益	2,166,138	1,815,960
株式等評価差額金	776,931	30,593
自己株式	193,539	179,601
資本合計	22,201,559	20,013,123
負債・資本合計	82,371,442	79,153,622

損益計算書

(単位：千円)

科 目		当 期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)	前 期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
経 常 損 益 の 部	営業収益	173,276,862	147,910,225
	売上高	173,276,862	147,910,225
	営業費用	170,348,496	145,439,263
	売上原価	161,238,110	136,621,136
	販売費及び一般管理費	9,110,385	8,818,127
	営業利益	2,928,366	2,470,961
	営業外収益	137,642	96,498
	受取利息及び配当金	32,184	25,647
	仕入割引	2,151	3,618
	雑収入	103,306	67,232
損 益 の 部	営業外費用	299,271	298,131
	支払利息	53,178	57,735
	社債利息	13,875	13,384
	売上割引	170,598	153,944
	貸倒損失		9,984
	貸倒引当金繰入額		6,148
	雑支出	61,620	56,934
	経常利益	2,766,737	2,269,328
	特別利益	220,200	23,537
	投資有価証券売却益	28,004	
固定資産売却益	82		
貸倒引当金戻入額	192,113	23,537	
特 別 損 益 の 部	特別損失	64,637	460,507
	投資有価証券売却損	899	5,680
	投資有価証券評価損	33,035	378,386
	ゴルフ会員権評価損	4,966	
	固定資産除却損	4,144	5,485
	物流移転関係費用		70,955
	電話加入権評価損	21,591	
	税引前当期純利益	2,922,299	1,832,358
法人税、住民税及び事業税	1,397,000	798,000	
法人税等調整額	53,870	93,447	
当期純利益	1,579,170	940,910	
前期繰越利益	683,302	973,111	
中間配当額	96,334	98,062	
当期末処分利益	2,166,138	1,815,960	

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

利益処分

TACHIBANA ELETECH

(単位：円)

科 目	当 期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)	前 期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
当期末処分利益	2,166,138,132	1,815,960,133
これを次のとおり処分いたします。		
利益配当金	129,167,648	96,657,222
	(1株につき 8円 うち普通配当 6円 記念配当 2円)	(1株につき 6円)
取締役賞与金	45,000,000	36,000,000
別途積立金	1,200,000,000	1,000,000,000
次期繰越利益	791,970,484	683,302,911

(注)当期(平成15年12月10日実施)に96,334,866円(1株につき6円)及び前期(平成14年12月10日実施)に98,062,254円(1株につき6円)の中間配当を実施いたしました。

連結貸借対照表（ご参考）

（単位：百万円）

科 目	当 期 (平成16年3月31日現在)	前 期 (平成15年3月31日現在)	科 目	当 期 (平成16年3月31日現在)	前 期 (平成15年3月31日現在)
（資産の部）			（負債の部）		
流動資産	77,190	73,778	流動負債	59,761	58,044
現金及び預金	11,925	10,155	支払手形及び買掛金	53,516	52,762
受取手形及び売掛金	55,202	56,415	短期借入金	2,924	2,727
たな卸資産	7,539	5,147	未払法人税等	1,039	439
繰延税金資産	472	351	賞与引当金	693	518
未収入金	2,033	1,731	その他	1,587	1,595
その他	190	328	固定負債	1,907	1,890
貸倒引当金	172	351	社 債	1,000	1,000
固定資産	7,376	6,768	長期借入金	54	322
有形固定資産	3,134	3,294	退職給付引当金	446	426
建物及び構築物	2,570	2,718	役員退職慰労引当金	134	141
機械装置及び運搬具	13	10	繰延税金負債	271	
工具器具及び備品	103	118	負債合計	61,668	59,934
土地	447	447	（資本の部）		
無形固定資産	349	335	資 本 金	4,226	4,226
ソフトウェア	327	300	資本剰余金	4,075	4,030
電話加入権	0	22	利益剰余金	14,083	12,571
その他	21	13	その他有価証券評価差額金	777	30
投資その他の資産	3,891	3,138	為替換算調整勘定	71	6
投資有価証券	3,430	2,272	自己株式	193	179
長期貸付金	14	10	資本合計	22,897	20,612
繰延税金資産	4	371	負債・資本合計	84,566	80,546
その他	577	930			
貸倒引当金	134	447			
資産合計	84,566	80,546			

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（ご参考）

TACHIBANA ELETECH

（単位：百万円）

科 目		当 期 (平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで)	前 期 (平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで)
経 常	営業収益	180,188	152,772
	営業費用	177,012	150,119
	営業利益	3,175	2,652
	営業外収益	153	112
	営業外費用	318	333
	経常利益	3,010	2,432
	特別利益	219	7
	特別損失	64	499
	税金等調整前当期純利益	3,165	1,939
	法人税、住民税及び事業税	1,456	837
法人税等還付額	-	46	
法人税等調整額	33	28	
当期純利益	1,742	1,177	

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (平成16年3月31日現在)

会社名 株式会社 立花エレテック
英文社名 TACHIBANA ELETECH CO., LTD.
本社 大阪市西区西本町1丁目13番25号
創業 大正10年9月1日
設立 昭和23年7月12日
資本金 42億2,699万3,200円
株式上場 東京証券取引所市場第二部
 大阪証券取引所市場第二部
従業員数 男性549名 女性160名 合計709名

主要な取扱品目

区分	主要取扱品目
電気機器	各種モートル、可変速機器、電磁クラッチ、電磁開閉器、有圧換気扇、産業扇、ホイスト、ノーヒューズ遮断器、漏電遮断器、電力量計、指示計器、計器用変成器、トランス、電力ヒューズ、高圧遮断器、その他
電子・情報機器	インバータ、サーボ、シーケンサ、表示器、FAシステム、クライアントサーバシステム、POSシステム、オフコン、パソコン、液晶モニタ、CRTモニタ、ファクシミリ、工業用テレビ装置、通信機器、多重伝送装置、超音波探傷機、サーマルプリンタ、表示映像機器、その他
半導体デバイス	メモリー、マイコン、ASIC、パワー素子、半導体応用製品、光デバイス、LCDモジュール、プロジェクター用ランプ、サーマルヘッド、組立基板、その他
産業機械	放電加工機、電子ビーム加工機、短パルスレーザー加工機、CAD/CAM、工作機械、産業用ロボット、NC装置、誘導加熱装置、プレス、各種炉、ボイラー、その他
設備機器その他	エレベーター、エスカレーター、受変電設備機器、監視制御装置、無停電電源装置、照明器具、パッケージエアコン他空調機器、冷凍機、ショーケース、ルームエアコン、暖房機、給湯機、換気扇、防災・防犯設備機器、オール電化機器、バスダクト、電子部品関連材料、スリングチェーン、電力通信ケーブル、キャリアテープ、その他

建設業許可 電気工事業.....大臣許可(特-14)第3482号
 管工事業.....大臣許可(特-14)第3482号
 機械器具設置工事業.....大臣許可(特-14)第3482号

株式の状況 (平成16年3月31日現在)

会社が発行する株式の総数 40,000,000株
 発行済株式の総数 16,452,757株
 当期末株主数 2,505名
 1単元の株式の数 100株

大株主

株主名	持株数	株主名	持株数
三菱電機株式会社	1,294,815株	立花浪子	394,912株
株式会社サンセイテクノス	1,136,000	日本生命保険相互会社	392,509
立花エレテック従業員持株会	1,070,429	佐竹千草	371,449
株式会社東京三菱銀行	658,738	株式会社伊予銀行	330,034
ゴールドマン サックス インターナショナル	450,700	明治安田生命保険相互会社	308,792

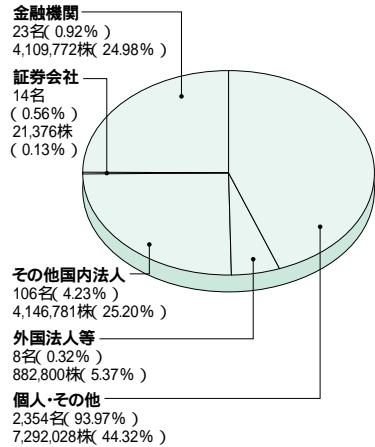
自己株式の取得、処分、消却及び保有

・取得した株式
 普通株式 222,884株
 取得価額の総額 177,227千円

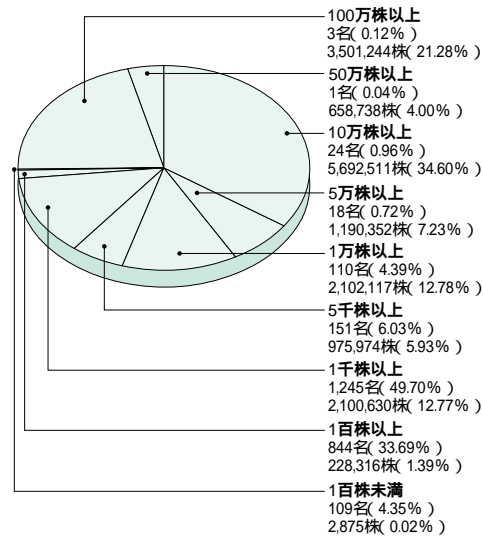
・処分した株式
 普通株式 259,303株
 処分価額の総額 163,290千円

・決算期末において保有する株式
 普通株式 306,801株

所有者別



所有数別



本社	〒550-8555 大阪市西区西本町1-13-25	☎(06)6539-8800
東京支社	〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 秀和芝パークビルA館	☎(03)5400-2500
名古屋支社	〒461-0004 名古屋市東区葵3-15-31 住友生命千種ニュータワービル	☎(052)935-1211
東関東支店	〒314-0031 鹿嶋市宮中字萩原内225-2	☎(0299)82-1435
北関東支店	〒330-0845 さいたま市大宮区仲町1-47 大宮SGビル	☎(048)644-5551
神奈川支店	〒231-0033 横浜市中区長者町3-8-13 ルネ閣内ブラザ	☎(045)661-2811
北陸支店	〒920-0025 金沢市駅西本町3-16-17	☎(076)233-3505
三重支店	〒510-0074 四日市市鶴の森1-3-15 リックスビル	☎(0593)52-2067
三河支店	〒444-0044 岡崎市康生通南3-5 住友生命岡崎第二ビル	☎(0564)22-5001
南大阪支店	〒590-0833 堺市出島海岸通3-5-35	☎(072)241-0863
神戸支店	〒650-0038 神戸市中央区西町35 三井日生神戸ビル	☎(078)332-7811
九州支店	〒812-0042 福岡市博多区豊1-9-11 岩源第2ビル	☎(092)476-3315
東北営業所	〒980-0802 仙台市青葉区二日町3-10 グラン・シャリオビル	☎(022)224-3379
東海営業所	〒476-0015 東海市東海町1-1-1 新日鉄都市開発商社センター	☎(052)601-5811
滋賀営業所	〒523-0891 近江八幡市鷹飼町1526 朝日生命近江八幡ビル	☎(0748)33-3921
姫路営業所	〒670-0961 姫路市南畝町2-53 ネオオフィス姫路南ビル	☎(0792)22-2121
四国営業所	〒762-0031 坂出市文京町1-1-17 ロイヤルパークイバラ	☎(0877)44-2400
東京物流センター	〒230-0071 横浜市鶴見区駒岡2-5-36	☎(045)573-4235
神戸物流センター	〒651-2414 神戸市西区大沢2-3-25	☎(078)967-6834
シンガポール駐在員事務所	NO.3 HARBOURFRONT PLACE, HARBOURFRONT TOWER TWO #05-01 SINGAPORE 099254	☎62704567
香港駐在員事務所	22/F, KWAI HUNG HOLDINGS CENTRE, 89 KING'S ROAD, NORTH POINT, H. K.	☎28388103
台湾駐在員事務所	台北市復興北路288號4樓(虹邦大樓)	☎225181112
上海駐在員事務所	上海市瑞金南路1號海興廣場16樓G室	☎02134160817

役員 (平成16年3月31日現在)

代表取締役社長 渡邊 武雄
 代表取締役専務 佐々木 正也
 常務取締役 白石 立夫
 常務取締役 平川 元通
 常務取締役 菊池 亨
 取締役 土手 伸二
 取締役 川島 喜夫
 取締役 島田 教雄

取締役 小沼 博
 取締役 山本 通泰
 取締役 下吉 英之
 常勤監査役 岡村 啓雄
 常勤監査役 関 恒己
 監査役 登 一男
 監査役 大谷 康弘